

発 言 通 告 書 要 旨

(1 枚目 / 全 4 枚)

氏 名 一色 真一

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1			<p>物価高騰対策について</p> <p>今回、国において交付されることとなった物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の規模は、低所得者世帯支援枠が、令和5年3月時の約2倍、推奨事業メニュー枠は、同約7割とあるが、この比率を加賀市に置き換えるとどれだけの金額になるのかを示せ。</p> <p>また、本市の場合、温泉旅館や介護・病院施設も多く、農業や漁業も大事な地場産業である。このような事業者に対して、例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前、能美市において実施した、病院での冷暖房費に対して、高騰した電気代の2分の1補助 ・市内の温泉旅館等への電気代補助 ・農業資材費等の高騰分の補助 ・漁船やビニールハウスの燃料代補助 など <p>支援すべきことはたくさんあると思われる。</p> <p>このことから、市独自の支援をすべきではないか。北陸新幹線関連事業を少し削ってでも、市民の暮らし、事業者の経営を守るべきではないか。</p>	
2			<p>加賀温泉駅南地区開発構想について</p> <p>第I期として観光・商業・公共集客エリアに約20ヘクタールを開発するというが、たくさん用意された提案を、加賀市はどれだけ採用しようとしているのか。加賀市が描いているイメージを示せ。</p> <p>また、観光関連の項目に「ビジネスや有事対応型ホテル」とある。有事対応型とは、どのようなものか当局は聞いているか。</p> <p>さらに、新たなホテル建設とあるが、既存の3温泉の旅館やホテルと競合させようというのか。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨

(2 枚目 / 全 4 枚)

氏 名 一色 真一

発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
3	<p>一般社団法人てくてくの杜について</p> <p>令和4年9月定例会において、参政党のホームページの中に、一般社団法人てくてくの杜の活動に触れていることで「参政党として紹介しているのは政治活動ではないのか」と尋ねた折、「市当局としては判断できかねる」と答弁している。</p> <p>一方、参政党のホームページで流れる動画は、「総務省または都道府県選挙管理委員会の管轄なので市当局としては責任あるお答えはできない。一般論として、政党のホームページに掲載された内容等は、政治活動の一環であると考えられる」とも答弁している。</p> <p>また、加賀キッズスクールてくてくの杜の代表スタッフが令和5年5月におこなった黒崎町住民との意見交換会に、「参政党や神谷氏と政治的関係はありません。でも、きっかけはもらっています」と答えている。これは、参政党や神谷氏の影響があると認めているに等しい回答ではないか。実際、一般社団法人てくてくの杜の運営実態が神谷氏の提唱するものと同じであることがその証である。</p> <p>そこで、改めてお聞きする。政治活動をしているのではないのかとの問いに、「判断できかねる」との見解を示しているが、それは今も変わりはないのか。</p> <p>また、判断できかねる相手と契約したとなれば、社会通念上これほど無責任なことはなく、契約した加賀市の責任は重い。旧黒崎小学校及び旧看護学校生徒宿舎との貸借に係る契約は即刻解除すべきであると思うが、所見を問う。</p>	
4	<p>(1)</p> <p>図書館活性化事業について</p> <p>図書館の指定管理者制度について</p> <p>図書館は「指定管理者制度にはなじまない」と過去に総務省や文部科学省も表明し、趣旨徹底のための通達も出ている。このことについて、当局は把握しているのか。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨

(3 枚目 / 全 4 枚)

氏 名 一色 真一

	発言番号	発言事項及び発言要旨	備 考
	(2)	<p>指定管理者制度の導入について</p> <p>図書館とはどういう役割を持っているのか、どういう運用をしないといけないかは、図書館法及び「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成 24 年 12 月 19 日文部科学省告示第 172 号)で示されている。加賀市が行おうとすることはこの指針に反しているのではないか。</p> <p>また、全国的に指定管理者制度を導入した自治体では、サービスの後退が起きていると聞く。全国的に見ても図書館での指定管理者制度の導入実績は少ない。指定管理者制度導入についての市の考え方を問う。</p>	
	(3)	<p>正規職員での対応について</p> <p>加賀市の図書館の課題は、正規職員及び図書館司書の増員や処遇の改善によって、公立図書館の役割が果たされていくものと考え、所見を問う。</p>	
	(4)	<p>経費について</p> <p>委託費が3年間で、約1億6,600万円だが、現在の経費と委託後の経費の比較はどのようになるのか。</p>	
	(5)	<p>委託先業者について</p> <p>業務委託開始までの日程を見ると、既に業者が決まっているようなスケジュールである。</p> <p>プロポーザル方式とのことだが、現在応募のあった業者数は何社か。</p>	
	(6)	<p>今後の方針について</p> <p>数々の課題を多く抱えていると思われ、この事業は実施すべきではないと思われるが、所見を問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨

(4 枚目 / 全 4 枚)

氏 名 一色 真一				
発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
5			<p>子どもの任意予防接種費用の助成について</p> <p>現在、子どもの任意予防接種費用助成制度があるが、この補助制度は2回接種が必要な場合でも1回分しか助成されない。</p> <p>2回目の接種費用は自己負担となり、特に多子世帯における負担は大きい。</p> <p>県内トップクラスの子育て支援策を打ち出している加賀市であるならば、2回接種が必要な予防接種の場合は、2回目も助成するという制度に拡充できないものか。</p> <p>また、現在のこの助成制度における事業費がいくらなのか。</p>	